



## お祭りと「忌明け法事」

(農家の主婦)

ちょうど今日が父の四十九日に当たつていたので、お寺にも早くからお約束を取つて忌明け法事をしていただいたのです。

ところが丁度その日が村の秋祭り。うちの男の子二人、「おまえんとこまだ忌みが明けとらんで、お神輿かつがせん」と言われてしまったのです。

別に、お神輿かつぎたいことはなし、二人の子、もつけの幸とむしろ喜んでいましたものの、わたしはものすごく腹が立ちました。

「なんや、死んだおじいちゃん、穢れやわはるのか。うちのものはその死のけがれ取り付いているとでもいわはるのか」

「神さんちゅうもんは、そんなもんなんかです。

わたししがこんなに腹立つのは、こんな仕打ち受けたの、一度や二度ではなかっただけです。

おじいちゃんの葬式出した日、たまたま棺を夕方にさせられて、とうとうその日に骨揚げできなかったんです。

強く抵抗して万一本をひいて近所に迷惑かけたらと親戚のものからなだめられて、渋々それ従わせられた、そんなこともあつたんです。

あの田舎そのものみたいなおじいちゃんが、穢れなんか、汚いなんか、祟るのか。

思い出せばズットむかしの事ですが、まだあります。

十五年前、突然夫を亡くしたとき、どこからともなく聞こえて来たことば。「仏滅に結婚式あげたでや」。



十月三日

宝生鳥

芭翁儀

## 友の輪の広がつた一日

「別修（敬老）報恩講」

仏婦副会長 衣川かめの

十一月のこよみ

一日 山門・鐘楼完成

二日 横山 誠氏宅法事

三日 記念法事

四日 過去帳調査

五日 八代光顕寺報恩講

六日 同じ

七日 島根長円寺報恩講出講

八日 同じ

九日 門徒総代全国大会（本山）

十日 山田博文氏宅法事

十一日 高福寺報恩講

十二日 宮嶋千秋氏宅法事

十三日 宮嶋省吾様忌明

十四日 福成寺報恩講

十五日 山田昭二氏宅法事

十六日 同じ

十七日 宮嶋省吾様忌明

十八日 真見専福寺へ参詣

十九日 同じ

二十日 宮嶋幸彦氏宅法事

二十一日 順光寺三回忌法要

二十二日 座（勝林寺）

二十三日 勝林寺報恩講

二十四日 同じ

二十五日 勝林寺報恩講

二十六日 斎藤清忠氏宅法事

二十七日 東保福寺慶讃法要

二十八日 宮嶋幸彦氏宅法事

二十九日 ボランティアあすなろ

三十日 過去帳調査集約会議

三十一日 玉井克弥氏宅祥月

寺報編集

三十二日 斎藤義明氏宅法事

如来様の広大なお慈悲のなかに、すべて  
れまして、大勢の方々とお出会いできます  
ようお祈りいたします。

きょうだいとして救われると知させていた  
だいた人々の輪が、あたたかく広がつた一  
日であつたようにおもいました。

